

# さいたま 来ぶらり通信

Contents

できることから始めよう さいたま市と環境……1,2 本棚ぶらり テーマ「環境」……………3  
「第10回さいたま子ども短歌賞」応募作品募集／調べものに便利！「官報」を使ってみよう……………4

わがまち

Sai 発

はっけん



できることから始めよう

さいたま市と環境



さいたま市環境キャラクター  
さいちゃん

近年さいたま市では「脱炭素社会の実現と SDGs の達成」<sup>エス・ディー・ジーズ</sup>に向け、環境保全活動として様々な取り組みを行っています。そもそも脱炭素社会とはどんな社会？SDGs の達成とはどういうこと？意外と知られていない身近な環境問題について、さいたま市の取り組みをご紹介します。

## 「脱炭素社会の実現」とは？

最近話題になることの多い「脱炭素社会」。地球温暖化の原因となる、二酸化炭素（以下 CO<sub>2</sub>）等の排出量が実質ゼロとなる社会を指す言葉です。政府は2050年までに、この脱炭素社会（カーボンニュートラル）を目指すことを宣言しています。これは、CO<sub>2</sub>等の排出量と吸収量を均衡させるというもので、様々な原因により排出される CO<sub>2</sub>等の量から、植林や森林管理などによって吸収される CO<sub>2</sub>等の量を差し引いて「CO<sub>2</sub>等の排出量が実質ゼロ」となることを意味しています。



## SDGs と「第2次さいたま市環境基本計画」

SDGs とは 2015年に国連で採択された持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）のことです。「世界を変えるための17の目標」と呼ばれており、環境、経済、社会などの世界の様々な問題を解決するために、誰一人として取り残さないことが掲げられています。さいたま市では SDGs の理念やさいたま市総合振興計画を踏まえ、近年の世界・国内情勢に対応するため、2021年3月に「第2次さいたま市環境基本計画」を策定しています。



## 脱炭素先行地域にさいたま市が選出されました！

2022年4月26日、環境省は脱炭素先行地域（※）を発表し、さいたま市は他の25の地域とともに初めて選出されました。全国の自治体を対象に募集していた脱炭素先行地域に、さいたま市、埼玉大学、芝浦工業大学及び東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社が共同提案した「さいたま発の公民学によるグリーン共創モデル」が選ばれたもので、今後は国の支援を活用しながら大学や企業と連携して CO<sub>2</sub>削減に取り組めます。

※2030年度までに民生部門の電力消費に伴うCO<sub>2</sub>排出実質ゼロを実現することを目指す地域

## 第2次さいたま市環境基本計画で目指すまち 5つの基本目標

- ① 地球温暖化の問題に地域から行動し、脱炭素社会を実現する
- ② ともに取り組み参加する、循環型都市を創造する
- ③ 自然と共生し、多様ないのちが息づくまちを実現する
- ④ 安全で誰もが暮らしやすい生活環境を実現する
- ⑤ すべての主体が手を取り合い、環境の保全と創造に意欲的に取り組むまちを実現する

## 行ってみよう☆ さいたま市内の環境が学べる施設

### みぬま見聞館（大宮南部浄化センターに併設）

さいたま市見沼区上山口新田 508-1  
TEL 048-646-6030 FAX 048-646-6033

みぬま見聞館は、昆虫や鳥たちの集まる自然庭園（ビオトープ）と、環境全般について学習できる「ささえゾーン」、見沼の生物多様性や歴史を学べる「いとなみゾーン」からなる環境学習施設です。個人での自由見学は毎月第4土曜日、年末年始を除いて随時でき、団体見学や出前講座も行っています。エコ工作や自然庭園のガイドウォークを行う「自然観察・環境学習会」といったイベントも開催しています。



### さいたま市桜環境センター

さいたま市桜区新開 4-2-1  
TEL 048-710-5345 FAX 048-839-6387

桜環境センターは 2015 年 4 月にオープンしたごみ処理施設及び環境啓発・余熱体験施設です。ごみ処理施設には熱回収施設とリサイクルセンターがあり、小学校、個人及び団体向けに無料見学も行っています。環境啓発施設は 1 階と 2 階にあり、広々とした施設内で 3R（※）や、さいたま市の自然環境について学ぶことができます。3 階と 4 階は余熱体験施設で、大浴場、ウォーキングプール、レストランやスタジオなど様々な体験空間があります。これらはごみを焼却した際の熱エネルギーを活用して運営されています。ぜひ一度ゆったりと体験してみてください。



※Reduce（廃棄物等の発生の抑制）、Reuse（再使用）、Recycle（再生利用）の略称。

### さいたま市立博物館

さいたま市大宮区高鼻町 2-1-2  
TEL 048-644-2322 FAX 048-644-2313

さいたま市の歴史や文化の移り変わりを知ることができる博物館です。常設展示室には縄文時代の貝塚からの出土品や江戸時代の中



山道の様子、土間を復元した農家のくらしコーナーなど郷土学習に役立つ展示が多数あります。親子で参加できる「子どもわくわく講座」など郷土学習やフィールドワークでさいたま市の歴史や自然に親しめる講座も開催されています。歴史的観点からさいたま市の自然環境を考えてみると新たな発見があるかもしれません。

いずれの施設も開館情報については随時更新される可能性があります。詳しくは直接お問い合わせください。



### さいたま市図書館と 環境への取り組み

#### 図書のリサイクル

さいたま市図書館では不要となった資料や市民の方々からお譲りいただいた本の一部を、リサイクル図書として無償提供しています。コーナーを常設している館や、古本バザールなどの催しで提供している館があります。実施状況については各図書館へお問い合わせください。



#### ICタグのリユース

さいたま市図書館の本や雑誌にはデータ管理のため1点1点にICタグ<sup>アイシー</sup>を装備しています。不要となった資料を廃棄・リサイクルする際には、ICタグを外して、新しく受け入れる資料に装備し直して使用します。雑誌など入替頻度の多い資料にはあらかじめリユースしやすいよう、専用のミニ封筒にICタグを収納してから装備しています。

#### P.1～2 参考文献

- 『令和3年版さいたま市環境白書』さいたま市／編集 2021年
- 『令和2年版さいたま市環境白書』さいたま市／編集 2020年
- 『第2次さいたま市環境基本計画』さいたま市／編集 2021年
- 『さいたま市桜環境センター環境啓発施設・余熱体験施設』さいたま市／編集 2015年
- 環境省ホームページ 脱炭素ポータル  
[https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon\\_neutral/about/](https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)
- さいたま市ホームページ 環境保全  
<https://www.city.saitama.jp/001/009/index.html>

# 本棚 ぶらり

テーマ  
環境



## 『身近な環境・生活のホントがよくわかる本』

うらのこうへい うらのしんや  
浦野紘平・浦野真弥／著  
オーム社 2021年



「環境」と聞いて思い浮かべるものは人それぞれ。身近な空気、水、土と森、生物と人体、生活様式、食べ物、エネルギー、ごみについての「ホント」を100のテーマでまとめた本書は、様々な切り口から「環境」に迫っている。

紙を1キログラムつくるのに必要な水の量は？ 絶滅の危機に瀕している生物は何種類？ 1年間に捨てられる食べ物の総重量は？ 燃料消費量と台風の関係は？ ごみからつくられるものとは？ レジ袋有料化導入前の年間使用枚数は？ 取り上げられた数値や事例の中には、驚くようなものもあり、思わず誰かに話したくなってしまう。

1テーマにつき見開き2ページの構成で、どこからでも、短時間で目を通せるが、読み応えは十分。巻末には1,600以上の参考URLが掲載され、特定のテーマを掘り下げる情報源としても活用できる。

## 『コーヒーで読み解くSDGs』

かわしまよしあき いけもとゆきお  
José. 川島良彰・池本幸生・  
やましたかな  
山下加夏／著  
ポプラ社 2021年



「SDGs」という言葉は知っているが、内容はよく分からないという人が少なくないだろう。本書は、SDGsで定められている17の各目標を、人々の生活に身近なコーヒーの生産から輸送、消費に関連付けて分かりやすく説明している。コーヒー生産を取り巻く問題として、生産過程における温室効果ガスの排出や有害物質を含む排水による河川の汚染、農地拡大による森林破壊などがある。これらを克服するための世界各地の農園の取り組みが、現地写真を織り交ぜながら紹介されている。世界中のコーヒー産地に足を運んだ著者の経験に基づく解説はリアリティを感じ、説得力がある。普段何気なく飲んでいるコーヒーの環境、経済、社会に与える影響の大きさに驚かされる一冊である。

## 『これってホントにエコなの？』

ジョージナ・ウィルソン＝パウエル／著  
よしだあや よしはら  
吉田綾／監訳 吉原かれん／訳  
東京書籍 2021年



「食器洗浄機と手洗い、水の節約になるのはどちら？」皆様はこの問いに答えられるだろうか。本書には、このような日常生活で遭遇するエコについての疑問が140以上掲載され、そのひとつひとつに対して事実に基づく回答がされている。「車よりも電車を利用する」「野菜を自家栽培する」など環境に優しい生活を送るためのコツも紹介されている。「気候科学者は、2030年までに先進国の生活スタイルを抜本的に変えなければ、環境破壊は修復不可能なレベルにまで進むと見込んでいます」と著者は言う。本書を読んで実践できそうなものや意識したいことを選択し、少しずつ自身の行動を変えてみてはいかがだろうか。グリーティングカードが及ぼす環境への悪影響など、イギリス在住の著者ならではの見解が示されている箇所があり、日本と諸外国の生活や文化の違いが垣間見えるのも本書の面白いところである。

## 『脱炭素革命への挑戦』

げんだつきょうこ  
堅達京子+NHK取材班／著  
山と溪谷社 2021年



毎年のように襲い来る水害や猛暑。異常気象の原因の一つと考えられている地球温暖化を食い止めるため、2020年10月、ついに日本政府も「2050年カーボンニュートラル宣言」に踏み切った。

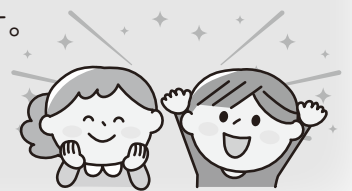
では、なぜ脱炭素が必要なのか。著者は、「このままのペースで温暖化が進むと、早ければ2030年に、地球環境の防衛ラインとされている産業革命前からの1.5度上昇に達してしまう」「低地に位置している巨大都市や小島嶼国の多くで、2050年までに、これまで100年に一度起こるような災害が、毎年起こるようになる」といった報告を根拠に、「いま真剣な対策を取らなければ、本当に手遅れになってしまう」と訴える。

国内外の政府・自治体・企業における先進事例に加えて、「私たち一人一人に何ができるのか」も紹介され、脱炭素を自分事として捉えるのに役立つ一冊。「マイボトルやエコバッグを持ち歩く」ことも「大きな一歩」なので、まだ取り組んでいない方は始めてみては。

# 第10回「さいたま子ども短歌賞」応募作品を募集します!

短歌を通して児童生徒の豊かな感受性と国語力をはぐくみ、伝統的な言語文化の継承を図るために「さいたま子ども短歌賞」を実施し、作品を募集します。

- 対象 全国の小・中学生
- 応募方法 所定の応募票に記入して、応募先にお送りください。応募票は、各図書館・各公民館で配布しているほか、さいたま市ホームページからダウンロードできます。
- 応募期間 令和4年7月14日(木)から9月2日(金)まで(必着)
- 賞 優秀賞20首、入選80首 ※入賞作品で作品集を作成します。
- 応募先 さいたま市教育委員会 生涯学習振興課  
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4  
電話 048-829-1705 FAX 048-829-1989  
E-mail shogai-gakushu-shinko@city.saitama.lg.jp



## 調べものに便利! 「官報」を使ってみよう

「官報」は、法律や政令などの法令のほか、国会事項、裁判所公告等を掲載する国の機関紙。いわゆる国が発行する新聞のようなもので、行政機関の休日を除いて毎日発行されています。

### ここで問題



Q ある法律の成立後、その法律が「公布」されたタイミングはいつでしょう?



A 答えは、「法律が掲載された官報が、国立印刷局本局に掲載されたとき」。官報に掲載されることにより、初めて法律が公布されたことになるのです。

官報には、こんな情報も掲載されています。

(例) 国家試験・・・合格者が掲載される試験もある 地価公示・・・毎年3月下旬の官報に掲載  
春分の日、秋分の日・・・国立天文台発表の「暦要項」に掲載。前年2月の官報で発表される

さいたま市図書館では、紙媒体の官報以外にも、オンラインデータベース「官報情報検索サービス」を導入している図書館があります。昭和22年5月3日からの官報を、キーワードや日付で検索し、閲覧することができます。印刷(有料)も可能です。

普段の生活にはあまりなじみがありませんが、実は暮らしや仕事に役立つ情報もりだくさん! 身近な情報源として、官報を活用してみませんか。官報の所蔵館、官報情報検索サービスの導入館は、さいたま市図書館ホームページをご覧ください。

<https://www.lib.city.saitama.jp/contents?10&pid=8>

直近30日分の官報は、国立印刷局ホームページ「インターネット版官報」で、ご自身のパソコンやスマートフォンから閲覧可能です。  
インターネット版官報 <https://kanpou.npb.go.jp/>

### 編集：さいたま来ぶらり通信編集委員会 発行：さいたま市図書館

<https://www.lib.city.saitama.jp/> 携帯電話用 <https://www.lib.city.saitama.jp/m/> (下の二次元コードを読み込んでください)

北浦和図書館 832-2321	馬宮図書館 625-8831	与野図書館 853-7816	桜図書館 858-9090
東浦和図書館 875-9977	三橋分館 625-4319	与野南図書館 855-3735	大久保東分館 853-7100
美園図書館 764-9610	春野図書館 687-8301	西分館 854-8636	北図書館 669-6111
大宮図書館 643-3701	大宮東図書館 688-1434	岩槻図書館 757-2523	宮原図書館 662-5401
桜木図書館 649-5871	七里図書館 682-3248	岩槻駅東口図書館 758-3200	武蔵浦和図書館 844-7210
大宮西部図書館 664-4946	片柳図書館 682-1222	岩槻東部図書館 756-6665	南浦和図書館 862-8568

事務局：中央図書館 浦和区東高砂町11-1 TEL 048-871-2100 FAX 048-884-5500

### ★★編集後記★★

さいたま市では、「エコでスマートなライフスタイルの推進」キャンペーンとして、職員全員参加で省エネ・節電等に率先して取り組んでいます。

次回発行予定：11月15日(年3回発行)



もっと身近に、  
もっとしあわせに



さいたま来ぶらり通信は、2,000部印刷し、一部あたりの印刷経費は18円です。